



### 北米県人会 / 忘年会

北米沖縄県人会 では12月8日本年のしめくくりとして県人会館にて忘年会を開催した。格式ばったことからは一切抜きにして、会員同士の親睦の強化と旧年中に起こったいやなことは水に流し、来る年の成功と範栄を祈念したいとの比嘉朝儀会長のメッセージの音頭で開始した。パトック(各自一品料理持ち寄り)で沖縄料理の数々が揃い、それぞれが舌ずつみをうちながら、久しぶりに会う旧友との会話にはずんだ。芸能部長の島美恵子さんの巧みな司会によりカラオケを中心に、コーラス、サンシンや太鼓の演奏等持ち前の特技を披露し、予定より2時間をオーバーして120名余の参加者達は楽しいひとときを過ごした。

特別ゲストとして元沖縄県教育長の仲里長和氏(66才、本部町出身)一家五人の紹介がなされた。長和・三枝子夫妻は現在米国留学中の長男和之さん(30才)の生活状況視察のため、和之さんの妻 順子さんと二カ月の孫娘 璃咲ちゃんとを同伴してロサンゼルスを訪問中であった。

仲里和之さんは県立開邦高校在学中にテキサス州アマリロにて交換留学生として一年間学んだ経験を持つ。02年8月に人材育成財団で海外留学生(国費)として南カリフォルニア大学(USC-公共政策専攻)大学院に在学中。

父親の長和さんは「県人会の皆さんの沢山のお世話をいただき息子の和之は入学を果たすことができ安心した、後は無事卒業し日本と世界の架け橋的人材に成長してほしい」と謝意と抱負を述べた。

その他にゲストとして元沖縄信用公庫副理事長 嘉数啓氏の次男嘉数とおるさんと友人の上原さんが参加した。

最後に「桜坂エレジー」(作詞 宮城次夫、作曲 島袋盛市)を桃原正男、モーリス・恵子の三線の伴奏に合わせ、皆で合唱して閉会した。

当銘貞夫 (アメリカ通信員)

写真は左から父の長和さん、和之さん、母の三枝子さん(孫娘を抱いている)、和之さんの妻順子さん。右端は和之さんの大学案内をした真境名愛子さん。